InnovationS-i

2013年1月25日（ 金 ）　　フジサンケイビジネスアイ

アルバム単位でハイレゾ音源配信

■エムティーアイ

音楽配信サービス「music.jp STORE」を運営するエムティーアイは、音楽CDの音源よりも高音質の「ハイレゾリューション（ハイレゾ）音源」での音楽配信を始めた。クラシックやポップスなど、アルバム単位での販売で、音質にこだわりを持つ音楽ファンの取り込みをねらう。

通常の音楽配信では、通信速度や1曲当たりのデータ量を小さくするため、CD音源よりもデータをさらに圧縮して軽くするのが一般的だ。

ハイレゾ音源は、CD音源よりもデータ量が256倍多い、高音質音源。CD収録では楽曲の音質を下げる必要があるが、ハイレゾ音源の場合はCDから排除されてしまう収録時の臨場感などを再現できるとされる。ハイレゾ音源の「スーパーオーディオCD」もあるが、再生には専用プレイヤーが必要だ。

「通信インフラが整備され、音楽配信も高音質の楽曲を扱える環境が整ってきた。音響機器とパソコンの接続も一般的になり、ハイレゾのような高音質配信を求める声もある」（同社）としてハイレゾ音源の配信に踏み切った。

今回はパソコンでの受信に限られる。クラシックのほか、イーグルスやエリック・クラプトンなどポップスが中心で、価格は1アルバム1500～4000円程度。1月中に120タイトルまで増やす。